2022年度事業報告

(2022年4月1日~2023年3月31日)

1. ビジネス拡大支援

(1-1) 中国地域ニュービジネス大賞表彰事業

(1-1-1) 第30回中国地域ニュービジネス大賞表彰式(6月2日・ANAクラウンプラザホテル広島)

中国地域におけるニュービジネスの健全な育成と振興を図るため、独創的かつ市場性のあるニュービジネスを展開している企業・経営者等に対する表彰制度「第30回中国地域ニュービジネス大賞」の表彰式を開催しました。今回で30回の節目を迎え、これまで250を超える企業を表彰してきました。栄えある大賞は、株式会社まつえペイント様が受賞されました。その他優秀賞3社、特別賞5社を表彰いたしました。

総評では、矢野審査会長(広島修道大学学長)に各賞のポイントをご紹介いただき、その後、 大賞・優秀賞3社のプレゼンテーションが行われました。



図1 受賞者記念撮影



図2 大賞表彰



図3 矢野審査会長

【表1 第30回中国地域ニュービジネス大賞表彰結果】

名 称	企業名	表彰事業
大 賞 (※1)	株式会社まつえペイント (島根県松江市)	省工数型塗材「アミコート」 〜塗装でできる働き方改革〜
	小松電機産業株式会社 (島根県松江市)	広域クロスオーバー管理体制による クラウド型監視システムの開発・販売
優秀賞 (※2)	株式会社大正屋醤油店 (島根県安来市)	地域資源を有効活用した アレルギー対応の米醤油
	株式会社田中製作所 (鳥取県鳥取市)	配電部材 (バスバー) 等の 高精度曲げ成形技術の実用化
	株式会社イノテック (広島県広島市)	再生医療細胞品質管理システム 「AiCELLEX」
	郡家コンクリート工業株式会社 (鳥取県八頭郡八頭町)	超薄肉コンクリートパネル 「HPC」の製造販売
特別賞 (※3)	株式会社タック (岡山県備前市)	自動化・見える化システムで 建設汚泥の発生抑制を実現
	株式会社トミサワ (鳥取県八頭郡智頭町)	電子部品製造業の挑戦 ~高機能マスク製造・海外展開へ~
	有限会社松村精機 (鳥取県鳥取市)	ネギ土寄せ大革命「ねぎ美人」 〜野次から歓声へ〜

- (※1)中国地域ニュービジネス大賞 (中国経済産業局長賞、中国地域ニュービジネス協議会会長賞)
- (※2)中国地域ニュービジネス優秀賞(中国地域ニュービジネス協議会会長賞)
- (※3)中国地域ニュービジネス特別賞(中国地域ニュービジネス協議会会長賞)

入賞事業につきましては上部団体である公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会 (JNB) 主催の「第17回ニッポン新事業創出大賞」へエントリーしたところ、アントレプレナー 部門で小松電機産業株式会社 代表取締役 小松 昭夫 様が特別賞を受賞されました。

(1-1-2) 第31回中国地域ニュービジネス大賞

2022年11月1日より「第31回中国地域ニュービジネス大賞表彰制度」の募集を開始し、24社からご応募いただきました。2023年2月1日に広島ガーデンパレスにて第1回審査会を開催。2月28日に岡山市のピュアリティまきび、3月1日に広島ガーデンパレスに於いて事業プレゼンテーション審査会を実施いたしました。応募企業からのプレゼンテーションのあと、審査委員と発表者の間で、活発な質疑応答が行われました。3月中旬には16先の事業所訪問審査を終え、今後は4月5日の第2回審査会、4月12日の表彰委員会を経て第31回の入賞事業を決定いたします。表彰式は6月6日にホテルグランヴィア岡山にて開催されます。

(1-2)「第6回中国地域女性ビジネスプランコンテスト SOERU (ソエル)」

今年で第6回となる中国5県を対象とした女性ビジネスプランコンテストSOERUを一般社団法人中国経済連合会、株式会社日本政策投資銀行、中国経済産業局と連携し開催いたしました。SOERUは中国地域の女性起業家の発掘・育成ならびに支援者との出会いの場を提供し地域の活性化につなげていくことを目的として、この地域のロールモデルとなり得る優れたビジネスプランをお持

ちの女性起業家を表彰しています。

サポーター企業の皆様から様々なサポートをいただき、地域一体となって女性起業家の皆様を 応援していることが最大の特徴となっています。2022年7月11日より募集を開始し、16名の方から ご応募いただきました。9月中旬に1次審査会(書類審査、必要に応じて面談)、11月4日に行われ た最終審査会にて、厳正なる審査の結果、大賞1名、優秀賞3名、特別賞1名が決定いたしました。

今回は、特別賞に学生賞を設け大学などに募集案内をしましたが、残念ながら受賞にはいたりませんでした。

【募集期間】

2022 年 7 月 11 日~9 月 8 日 応募総数:16 件

【1次審査:書類審査ほか】9月中旬

【最終審査:事業プレゼンテーション】11月4日

【表彰式・ビジネスプラン発表会】12月13日

【審查員】

女性創業応援やまぐち(株) 代表取締役社長 杉山 敏美 氏県立広島大学大学院経営管理研究科 教授 木谷 宏 氏

(一財) 日本経済研究所 専務理事 鍋山 徹 氏

(一社) 日本経営士会 中国支部 支部長 小原 啓子 氏



図4 第6回SOERUポスター

(1-2-1)表彰式・ビジネスプラン発表会の開催

日時:2022年12月13日(火)13:30~15:30 場所:広島国際会議場地下2階ダリア 応募件数は16件にとどまりましたが、内容的には年々レベルが上がっており、社会課題解決型 の事業が目につきました。当日の表彰式では5名の女性起業家を表彰いたしました。その後、サポーター企業2者より第5回SOERUのサポート事例紹介をして頂きました。プレゼン発表会では、中小企業診断士のアドバイスによりブラッシュアップされた質の高い発表が繰り広げられ、会場参加のサポーター企業担当者の方々も熱心に聞き入っていました。

【表2 第6回SOERU表彰結果】

賞の名称	受賞企業名	受賞企業代表者氏名
大 賞 (※1)	一般社団法人SDGsてらす (山口県宇部市)	代表理事 久保田 后子 氏
優秀賞 (※2)	一般社団法人コノヒトカン (岡山県倉敷市)	代表理事 三好 千尋 氏
優秀賞 (※3)	一般社団法人パルク (広島県広島市)	代表理事 小田原 かおり 氏
優秀賞 (※4)	Aroma RUB (広島県福山市)	代表 宮澤 知子 氏
特別賞	FRoots (山口県岩国市)	竹内 かがり 氏

(※1) 中国経済産業局長賞 (※2) 一般社団法人中国地域ニュービジネス協議会長賞

(※3) 一般社団法人中国経済連合会長賞 (※4) 株式会社日本政策投資銀行中国支店長賞



図6大賞(中国経済産業局長賞) 表彰

図6大賞表彰



図7中国NBC会長賞 表彰



図8プレゼンテーションの様子

(1-2-2) サポーター企業(団体)

例年通りSOERUの趣旨に共感いただき、59社の団体に女性起業支援の手を挙げていただきまし た。12月13日の表彰式を終え、受賞者だけでなく応募者の中からもサポートの声をいただき、 様々な形でご支援いただいています。

【表3 サポーター企業一覧表】 (50音順・敬称略)

ICT ビジネス研究会	アイザワ証券㈱	㈱アデリー
㈱荒谷建設コンサルタント	EY 新日本有限責任監査法人	伊藤忠商事㈱
石見空港ターミナルビル(株)	国立大学法人岡山大学	オタフクソース㈱
KDDI(株)	(独)国際協力機構 中国センター	㈱山陰合同銀行
ジェトロ広島	㈱システムズナカシマ	㈱ジュンテンドー
女性創業応援やまぐち㈱/WIS やまぐち	住友商事㈱中国支社	㈱ソアラサービス
㈱大進本店	田中食品㈱	㈱中海テレビ放送
㈱中国銀行	中国電力㈱	(独)中小企業基盤整備機構中国本部
デリカウイング㈱	㈱電通西日本	東京海上日動火災保険㈱
東武トップツアーズ㈱	(一社)日本経営士会中国支部	日本出版販売㈱西日本支社
㈱ハーストーリィプラス	㈱八天堂	㈱バルコム
ビッググロウス㈱	Billage	広島ガス㈱
㈱広島銀行	(特非)広島経済活性化推進倶楽部	広島工業大学

広島国際空港株式会社	公立大学法人広島市立大学	広島修道大学
広島女学院大学	広島信用金庫	国立大学法人広島大学
広島電鉄㈱	㈱広島ベンチャーキャピタル	㈱広島リビング新聞社
㈱フィールドマネジメント	ブリリアントアソシエイツ㈱	㈱ベネッセホールディングス
㈱ほいらく	起業・創業サポートオフィスポートインク	マツダ㈱
丸紅㈱	三井物産㈱中国支社	三菱商事㈱
両備ホールディングス(株)	若手起業家支援ビル DioPorte	

〈支援事例〉・事業計画策定支援 ・販路開拓支援・ビジネスマッチング支援

・事業プレゼンの場の提供 ・マスメディア紹介 等々

(1-2-3) 起業女子応援ナビ@中国地域ネットワーク構成機関との連携

昨年度に続き中国経済産業局の協力を得ながら民間の事業として実施いたしました。中国地域の自治体、創業支援機関や金融機関、民間企業等と共に『起業女子応援ナビ@中国地域ネットワーク』(以下「起業女子応援ナビ」という)を維持し、女性起業家支援の継続、女性起業家の発掘、並びに中国地域女性ビジネスプランコンテスト「SOERU」の応募者発掘につなげたいと考えています。

【表4 起業女子応援ナビ構成機関一覧 29機関】

(同)cocoto	鳥取県	(公財)鳥取県産業振興機構
鳥取県商工会連合会	島根県	島根県商工会連合会
島根県信用保証協会	(公財)しまね産業振興財団	岡山県
(公財)岡山県産業振興財団	真庭市	おけいこドットコム合同会社
㈱山陽管理	㈱システムソフト	女性と子どもの自遊クラブ mamanabi
㈱ソアラサービス	(独)中小企業基盤整備機構中国本部	㈱日本政策金融公庫
㈱日本政策投資銀行中国支店	廿日市市	広島県
広島県・今治市雇用労働相談センター	(公財)ひろしま産業振興機構	(公財)広島市産業振興センター
㈱広島リビング新聞社	㈱Hint	山口県
(公財)やまぐち産業振興財団	中国経済産業局	

(1-2-4) 構成機関連絡会議 (7月12日・ ひろしま Camps)

中国地域の関連機関に集まっていただき、第5回SOERU受賞者 東様より受賞後の近況報告会、構成機関による女性起業家を応 援する事業報告会を開催しました。また、第6回SOERUの募集開 始に伴い、ポスターやチラシを配布いたしました。構成機関か らのSOERU発信が応募者の獲得に繋がっています。



図9 連絡会議の様子

(1-2-5) ホームページ、Facebook、YouTubeでの情報発信

「SOERU」のホームページでは、コンテストの募集、報告、サポーター企業の紹介やSOERU表彰式・受賞者のプレゼン動画を掲載。「起業女子応援ナビ」のFacebookでもホームページと連動して「SOERU」のトピックスの発信を継続しております。サポート企業様の情報や歴代受賞者の情報も提供を続けております。

(1-3)「若手異業種交流会 with SDGs」

開催日時:11月18日(金)14:00~17:00

会 場:第3ウエノヤビル6階

次世代社員向け「若手異業種交流会 with SDGs」 と題してセミナーを3部構成で開催。

当日は中国NBC会員の若手社員22名が参加しました。

第1部は㈱TaiseiのSDGs de 地方創生公認ファシリテーター村重講師によるセミナーを開催。17のゴールはもちろん、SDGsの成り立ちからESG投資のお話まで、SDGsを若者目線に合わせ約1時間熱くお話しいただきました。第2部はカードを使ってSDGsの考え方を学べるゲームセミナー。2人1組の11チームに分かれて、1つの街を協力し合って成長させていく実践ゲーム。初めは遠慮がちだった参加者も、終わり頃にはお互い交渉し合って、豊かな街へと成長させることができました。



図10 第1部座学の様子



図11 SDGsカードゲーム

このゲームでSDGsを更に深く理解することができたようでした。

第3部は交流会。残念ながらコロナの心配もあり、参加者は半減いたしましたが、名刺を 使ったビンゴゲームなどで楽しく交流を深めていただきました!

(1-4) 講演&トークセッション「地方に風を吹かそう!~各界のヤバいキーマンが 今考えていること~トークセッションとフレッシュなスタートアップ企業の 事業ピッチを聴く新春懇親会!|

日時:2023年1月20日(金)17:00~20:30

場所:広島アンデルセン

「地方(企業)をどうアゲれるか?」をメインテーマに「トークセッション」、「スタートアップ企業事業発表」「Q&Aからの深掘り」「懇親会」を行いました。

「東京・地方」「エンジェル投資家」「県支援機関」「ファンド」「スタートアップ企業」様々な立場・意見が交錯しつつ地方の可能性を探る、濃い内容となりました。



図12 トークセッションの様子

≪トークセッション登壇者≫

㈱せとうちブランドコーポレーション 代表取締役社長 井坂 晋様 イノベーションハブ広島 Camps / 株式会社Lts 執行役員 星山 雄史様 《スタートアップ企業事業発表・Q&A登壇者》

SKY SOCIAL㈱ 池田 昌平様、㈱Codefox 進藤 史雄様

2. ネットワーク拡大支援

(2-1) 支部活性化・交流事業

【表5 各支部での開催実績】

支部	日程	テーマ	参加数
全体	2022年 7月11日~ 2023年 2月12日 (全8回)	■勉強会 『経営者セミナー』・・・広島県情報産業協会共催 場 所:サテライトキャンパスひろしま・RCC文化センター 講 師:㈱データホライゾン 代表取締役 内海 良夫 氏	平均 70名
	2022年 9月26日~ 11月28日 (全3回)	■勉強会 『生き方セミナー』・・・広島県情報産業協会共催 場 所:サテライトキャンパスひろしま 講 師:㈱データホライゾン 代表取締役 内海 良夫 氏	平均 140名
	2022年 10月18日	■ニュービジネス大賞30回記念祝賀会	41名
	2022年 12月15日	■JNB新事業創出全国フォーラムinとちぎ参加	30名
	2023年 2月15日	■鳥取大学と中国NBCとの包括連携協定締結	_
	2022年 7月26日	■鳥取県知事表敬訪問: NB大賞受賞報告	6名
自形	2022年 10月4日	■支部役員会&懇親会	10名
鳥取	2022年 10月5日	■親睦ゴルフコンペ	8名
	2023年 2月15日	■新しい風を吹かそう!バージョンアップ鳥取!	123名
島根	2022年 6月28日	■第5回創業塾 (島根県立大学) 講師:島根電工株式会社 代表取締役社長 荒木 恭司 様	30名
	2022年 12月6日	■キャリア教育セミナー (島根大学) 講師:ミューズクリエイト 代表 桑谷 優子 様	50名
	2022年 12月15日	■第6回創業塾 (島根県立大学) 講師:株式会社まつえペイント 専務取締役 小田 貴志 様	50名
	2022年 12月21日	■第7回創業塾 (島根大学) 講師:株式会社アイ・コミュニケーション 代表取締役 目次 真司 様	50名
	2023年 1月18日	■第8回創業塾 (島根大学) 講師:株式会社まつえペイント 専務取締役 小田 貴志 様	50名
岡山	2022年 9月8日	■犬島施設見学会	34名
hiù ITI	2023年 2月22日	■大原美術館貸し切り鑑賞ツアー&懇親会	30名

支部	日程	テーマ	参加数
備後	2022年 8月24日	■高度外国人採用セミナー&交流会	37名
	2023年 3月31日	■ドローンからメタバースの世界へ & 交流会	30名
	2022年 4月15日	■広島アンデルセン本店に go!講演「広島アンデルセンの歴史とブランド戦略」 & 懇親会	46名
	2022年 5月11日	■ひろしま美術館をジャック!〜絵画と音楽で織りなす夕べ〜	44名
	2022年 5月12日	■《チャンスは残りあと3回!?の「事業再構築補助金」を解説!	30名
広島	2022年 7月4,6日	■MAZDAからくり改善くふう展&MAZDA MUSEUM見学	44名
	2022年 7月15日	■「デジタルのチカラで地域の可能性を拓こう」講演と体験会 ~5G, DX, VR, AI, XRって?~	30名
	2022年 9月7日	■「ヒルトンさん、広島の魅力ってどこですか?」 ヒルトン広島グランドオープン前の見学・講演・懇親会	64名
	2022年 10月12日	■「マルニ木工さん、家具作り見せてもらえますか?」 マルニ木工《工場見学・講和・木工体験》	35名
	2023年 2月8日	■「サコダのヒミツ」(講演と最新店舗見学) 〜ビジネスモデル、広告・店舗戦略のすべて〜	30名
山口	2022年 5月19日	■山口支部主催リモート講演会~社会起業~	20名

【表6 各支部での女性部会開催実績】

支部	日程	テーマ	参加数
	2022年 4月20日	■キューティパイカフェランチ会	8名
	2022年 5月27日	■プロを迎えてのメイク&写真撮影!	8名
	2022年 6月24日	■アートの島、直島に行きました	7名
岡山	2022年 7月13日	■まるみ麴本店工場見学と味噌作り	8名
	2022年 10月4日	■美作市NPO法人英田上山棚田団地域活動視察	5名
	2022年 12月7日	■一般社団法人北長瀬エリアマネジメント訪問	7名
	2023年 3月8日	■一般社団法人コノヒトカンの三好千尋さんのお話し	7名
広島	2022年 6月24日	■ 広島で活躍する先輩女性経営者に聞く!	23 名

支部	日程	テーマ	参加数
	2022年 11月10日	■「伝わる話し方ワークショップ&懇親会」 ビジネスを円滑にするコミュニケーション	37名
	2022年 12月8日	■地方企業の人材確保の鍵「採用力」とは!? ~中国地方の人材採用の現状と課題、ウォンテッドリーの新手法~	18名
	2023年 2月14日	■広島県Camps協力企画「Z世代が考えるESG、SDGs! 彼らの活躍できるフィールドを作るには」	7名
	2023年 3月16日	■中小企業の改革はパーパスpurposeから始まる	22名
μп	2022年 5月18日	■5月定例会&懇親会	12名
	2022年 8月18日	■8月定例会 (オンライン)	8名
	2022年 11月17日	■11月定例会 (オンライン)	6名
	2023年 2月6日	■2月定例会 (オンライン)	7名

※写真は支部催事の一例です。



図13 鳥取支部催事(2月)



図16 備後支部役員会(3月)



図19 山口女子部会例会(5月)



図14島根支部キャリア教育 セミナー(12月)



図17 広島支部催事(2月)



図20 岡山女子部会催事(7月)



図15 岡山支部催事(2月)



図18 山口支部催事(5月)



図21 広島女性部会催事(11月)

(2-2) 情報発信活動

会員のみなさまに適時適切な情報をお伝えできるよう中国NBC事務局員一同努めております。

(2-2-1) 会員情報誌「Keep Trying+」発行

Keep Trying+ 18号 (2022年5月発行)、19号 (2022年11月発行) を発行し、みなさまに多くの情報をお届けしました。ホームページでも閲覧できます。

(2-2-2) ホームページ、Facebook、YouTubeなどでの情報発信

会員のみなさまに有益であろうと思われる情報については、適時メール配信等で情報提供に努めています。また、ホームページ等は常に最新情報を掲載するように心がけて参ります、動画配信については、ライブ配信やアーカイブ配信にもチャレンジし、会員の皆様だけでなく一般の方からも見て頂けるよう工夫して参ります。

CNBCチャンネル: https://bit.ly/3Autspm (2023.3 完)

ホームページ: https://www.cnbc.or.jp/

Facebook: https://www.facebook.com/cnbc.kaiin/

Instagram : https://www.instagram.com/c_nbc/

(2-2-3) 会員向けメールマガジンの発行

図22Facebook画面

毎月2回(第1水曜日および第3水曜日)に会員向けメールマガジンを配信しています。中国NBCからの重要情報は、適時にお送りしています。また、告知情報は、HPで確認できます。

⇒ https://www.cnbc.or.jp/mailmag/

3. 新事業創出支援

カーボンニュートラルの実現にむけた国内外の活動に参画して、本年度は、地域内外の関連事業者、大学・公設試等との連携により、下記の事業支援を実施しました。

(3-1)「NB研究会」(ブルーカーボン研究会)立上げの企画

中国NBCでは、事業化を見据えた独自の技術開発を企画・立案するために、中国経済産業局をはじめとして、中国地域の自治体、大学等研究機関、関連企業等との連携を推進しました。

- ①広島県カーボン・サーキュラーエコノミー推進協議会に参画
- ②広島湾ブルーカーボン研究会に参画
- (3-2)「セルロースナノファイバー」利活用事業化支援

岡山県「おかやまグリーンバイオ・プロジェクト」に参画し、経済産業省中国経済産業局・環境省・産業技術総合研究所等の支援を得て、国内広域にわたる販路開拓等の事業化推進を支援しました。

- ①岡山県のCNF製造企業と広島県の化学製品製造企業との技術情報交換(R4-7-25)
- ②産総研・京都大学生存圏・京都市産業技術研究所・富士市等との技術情報交換の支援
- (3-3)「エコプロ2022」展示会出展企業支援

エコプロ展は「環境問題とSDGsに向き合い持続可能な社会へ」をテーマに掲げ、496社・団体が参加して開催されました。岡山県では、県内企業12社が開発した先進的な環境関連技術・製品をPRするとともに、広域的な販路展開を支援するため岡山県ブースを設置し、そこで、参加企業の販路開拓の支援を行いました。

- ■日 時:2022年12月7日(水)および8日(木)
- ■場 所 ①12月7日東京ビッグサイト(住所:東京都江東区有明3丁目11-1)
 - ②12月8日幕張メッセ (住所:千葉市美浜区中瀬 2-1)

■来場者数(事務局発表)

①エコプロ2022 : 全体12月7~9日61,541人

②高機能素材Week 2 0 2 2 : 全体 1 2 月 7 ~ 9 日 4 4 , 1 7 2 人

(3-4)新素材「セルロースナノファイバー実用化フォーラム2023inおかやま」

岡山県では、木質バイオマス利活用による新たなバイオマス産業の創出に向け、木質バイオマスを原料とする新素材「セルロースナノファイバー」(CNF)を活用した製品の実用化事例の紹介を通じて、幅広い産業での用途開発、特に事業化等の実用化を推進するため、以下を開催しました。

- ■日 時 令和5年2月9日 (木) 13:00~16:45
- ■主 催 岡山県/公益財団法人岡山県産業振興財団
- ■後 援 中国経済産業局/ナノセルロースジャパン
- ■開催場所

杜の街グレース オフィススクエア 3F ホール $D \cdot E \cdot F$ 岡山市北区下石井 2-1 0-1 2

■基調講演:

「化粧品、インク、セラミック・・・水系添加剤としてのセルロースナノファイバーの実用化事例と最新研究状況のご紹介」

第一工業製薬株式会社 研究本部 グループ長 後居洋介氏

■CNF関連製品・サンプル展示

第一工業製薬株式会社/モリマシナリー株式会社/草野作工株式会社 丸住製紙株式会社/岡山県工業技術センター/岡山県

(3-5)中四国環境ビジネスネット (B-net) 2023事業に参画

岡山県では、リサイクルビジネスなどの環境産業の振興を図るため、中国四国地域における環境関連の先進的な技術・製品等に関する情報発信、及び関連施策の情報提供を行い、広域ネットワークを構築することを目的として、「中四国環境ビジネスネット (B-net) フォーラム 2023」をオンサイト・オンライン併用で開催しました。今回は3年ぶりに展示ブースも設けました。

中国四国地域の企業9社に加え、特設出展として北海道江別市から1社が参加しました。中国 NBCは委員及び後援として参画しました。

- ■日 時 2023年2月10日(金)13:10~16;40
- ■会場 杜の街グレース オフィススクエア 3F ホールD・E・F 岡山市北区下石井2-10-12 岡山駅徒歩12分
- ■主 催 岡山県 【委託先】公益財団法人岡山県産業振興財団
- ■後 援

経済産業省中国経済産業局、経済産業省四国経済産業局、香川県、 公益財団法人岡山県環境保全事業団、一般社団法人中国経済連合会、 一般社団法人中国地域ニュービジネス協議会、中国地域産学官連携 コンソーシアム

【 B-net 中四国環境ビジネスネットホームページ 】 https://bnet-okayama.jp/